

島根・大根島「由志園」で集合写真

婦人評議員研修

会員相互の交流と親睦深める

松江・由志園、境港・水木しげる記念館見学



十一月二十一日(木) 雲一つない晴天の日に 婦人評議員研修を実施しました。参加者四十三名で島根県松江市の大根島にある由志園を見学、雲州人參のお茶を頂きながら人參の説明・効能を聞いた後、庭園が一望に見渡せるお部屋で昼食をとりました。その後庭園を散策、もみじが真っ赤に染まり、池にもみじが映り込んでとても素晴らしい庭園でした。

その後、鳥取県境港市の水木しげる記念館に移動し、新しくできた記念館を見学しました。玄関横には鬼太郎のオブジェがあり、記

新しくできた水木しげる記念館



念館の中は水木しげるさんが戦前戦後の様子を独特なタッチで描かれた絵や漫画「ゲゲゲの鬼太郎」に出てくる見たこともない沢山の妖怪の絵を拝見することができました。水木しげるロードの散策は時間の都合上お土産を買っただけの散策になり残念でしたが、地域の活動状況を話し合うなど評議員相互の交流と親睦を深めることができて有意義な評議員研修、視察ができたと思います。

おかやまマラソンボランティア

会員63人 資料やパンフ袋詰め

一生懸命パンフレットなど袋詰めする
婦人会員



令和6年11月10日(日)中四国最大規模の「おかやまマラソン2024」が岡山県総合グラウンド体育館前スタート、岡山県総合グラウンド競技場をゴールとして、全国から約16,000人のランナーをお迎えし開催され、岡山らしいおもてなしで盛況のうちに幕を閉じました。

岡山市連合婦人会は十一月八日(金)ジッパリーナでのボランティアに六十三人参加し、他のボランティアと合わせ約二百人でランナーにお渡しする一万六千四百人分のパンフレットや資料の袋詰めを行いました。先ず受付で支給された寒暖と雨天が考慮された丈夫の長いウェアとキャップを着用し、手

時からそれぞれのレーンに並び袋詰め作業を始めていました。休憩を取りながら十四時頃まで各レーンで息を合わせながら雨々と作業を進めました。千八百個の袋詰めを頑張ったレーンもありました。取材で婦人会員が受けたインタビューでは「地域のみんなとやることは良いこと。マラソンに参加される方に岡山をしっかりとって

端切れ布で、丁寧にチューリップを作って見せて「ハイ、完成」



頂き、楽しんで頂ければ嬉しいですね」と答えていました。本当にそのとおりで、一生懸命走るランナー、沿道などで応援する方々、ボランティア参加の方々が支え合って成り立つ行事だと思いました。協力してくださった皆様、ご苦労様でした。「おかやまマラソン2025」は令和七年十一月九日(日)に開催の予定です。

わくわく子どもまつり in 岡山ドーム

親子350人が布花作り

婦人会員と中学生がお手伝い



多数の親子さんに布のチューリップ作りを指導する婦人会員ら

岡山市は少子化対策の一環として独身男女の方を対象に出会いのきっかけ作りの場を提供しています。一緒に作って食べて素敵な出会いを♡をスローガンに令和六年十二月八日(日)岡山ふれあいセンター(岡山市中区桑野)で独身男女、約三十名が十時からクリスマススクッキング教室に参加し、婦人会員もお手伝いに参加しました。



交流会でアドバイスやサポートをした婦人会員⑤クリスマススクッキングのお手伝いした婦人会員⑥

活動知ってもらおう広報を

編集後記

令和六年度の最終号をお届けすることができました。コロナの収束により、活動がより活発になった様子が感じられる原稿を多く寄せていただきました。情報収集や原稿作成など婦人会員のみなさまにはお忙しい中、協力をいただき、お礼申し上げます。令和七年度も広報発部一同、その役割である「連合婦人会の活動」を多くの方に知らせるべく頑張ります。みなさまの支援、ご協力をお願いいたします。

なお、今号は紙面を八ページに増やしてお届けいたしました。学区・地区の婦人会員のみなさまのこれからの取り組みの参考になれば幸いです。

あい事業をもとに地域に関わっていきいたいとおいての子育て支援 思います。

素敵な出会いをお手伝い

ふれた時間も十五時三十分解散となりました。

令和七年二月九日に